

音 総 財 第 92 号
平成20年10月15日

国土交通省道路局長 様

北海道音威子府村



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付け国道企第37号に係る標記の件につきまして、別添のとおり回答しますので、よろしくお取り計らい願います。

今後の道路行政についての意見・提案

様式①

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

北海道音威子府村

地方においては、様々な生活実態を通して道路に対する依存度が非常に高いものの、現状としては道路整備が充分とはいえず、自主財源の乏しい自治体におきましては、大変苦慮しているのが実態です。

本村におきましても、限られた財源の中で計画的に道路整備を進めておりますが、維持管理費総体の増加もことから、道路特定財源を含む道路関係予算の弾力的な地方への配分を強く求めます。

今後の道路行政についての意見・提案

②ー1 地域の現状と抱える課題

様式②

北海道音威子府村

○現状

本村は都市部から遠隔地にあり、公共交通機関であるJRの便数も限られていることから、自家用自動車による移動に大きく依存しており、道路・交通ネットワークの整備拡充は重要課題となっております。

また、道内でも有数の豪雪地帯であることから、冬期間の道路環境の維持管理は、特に重要な課題となっております。

○課題

- ・道路交通網の更なる整備促進
- ・冬期間における除排雪業務を含む道路維持管理費の増大
- ・地域振興の『核』と位置付けている、音威子府バイパスの早期完成

●交通拠点性を活かした生活環境整備の推進

・道内第２の都市「旭川市」と、最北の「稚内市」の丁度中間に位置し、日本海へ向かう国道４０号と、オホーツク海へ向かう国道２７５号の分岐点という立地条件を活かし、これとは別に培ってきた歴史的な交通拠点性をいっそう高め、地域に根ざした流通形態や広域交流などの充実強化を図り、地域住民が安心して暮らすことができる道路交通網の整備を含めた生活環境整備を推進するものです。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

様式④

北海道音威子府村

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
・地域活力の向上 ・総合的な交通安全対策及び危機管理の強化	音威子府バイパスの早期完成 音威子府バイパスの早期完成	広域としての道路・交通ネットワークの形成と地域活性化の推進 医療・災害等に対応した道路網の整備や冬期異常気象時における交通ルートの確保	